

the 139<sup>th</sup> HyARC seminar

Date: September 7 (Wed) 13:30-

Room: HyARC lecture room (3F)

Title: 全球気候モデル MIROC5 の開発と AR5 に向けた研究例

Speaker: 渡部雅浩博士 (東京大学 大気海洋研究所)

Abstract:

2013 年公開予定の IPCC 第 5 次レポート (AR5) に向けて、国内外で気候モデル開発と新たな温暖化実験が精力的に進められている。国内における 2 グループのうちの一つである、東大 AORI/環境研/JAMSTEC の共同チームは、これまで全球気候モデル MIROC を開発・利用してきたが、AR5 で引用される実験に用いる新版である MIROC5 の開発を終え、現在は様々な用途で研究に活用している。セミナーでは、MIROC5 の概要および以前の MIROC からの改善点を説明し、我々が行っている温暖化研究の例として、気候フィードバックメカニズムの解析結果を紹介する。

(speak in Japanese)